

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0	床の防音対策ができるとなおよいと感じる。配置を考慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	5	0	バリアフリー、フラットな教室化を目指している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	5	0	定期的なミーティングを実施している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	5	0	職員間で周知意識の向上につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	6	2	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	9	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	日々のミーティングにて情報共有を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	目的をもった活動内容を意識し、適宜児童の希望も取り入れている。定期的なサービス提供計画の見直しを実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	1	日々の記録は主観に頼ることが大きい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	月間で決定。児童の意見を取り入れている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	0	児童の意見を聞き入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1	0	気候や天気、人数によってプログラムの編成を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	1	利用児童の人数でプログラムを編成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	日々のミーティングにて情報共有を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	4	退勤時間にばらつきあり、必ず行うことはできていない。共有ノートにて情報伝達・確認をしている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1	0	記録は詳細にしているが、全体で振り返りをする機会があまりない。日々の提供記録をとって情報共有・検証・改善へつなげている。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	支援計画に基づく定期的モニタリング、計画の変更を実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	1	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	管理者による会議参画を行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0	支援級教職員との連携は実施している。 普通級の児童では、担任の顔がわからないこともある。 担任との情報共有・下校時間の確認等を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	2	いいえ:医療的ケアが必要な児童がいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	2	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	1	いいえ:障害福祉サービス事業所に移行する年齢の児童はいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	1	児童館や地域の公園での活動を取り入れている。 職員の各種研修への参加を行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	1	1	プログラムに、児童館での活動を取り入れている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	5	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	自発管を中心に行っている。 送迎時には、添乗員がその日の児童の様子を保護者との間で共有している。 連絡ノートにて日々報告を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	自発管を中心に行っている。 管理者による個別面談を実施している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	5	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	随時事前連絡をし、報告している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	定期的・随時的にメールやTELにて連絡している。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	書面に残さず、TELによる報告を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	0	0	地域コミュニティと連携した活動を行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	1	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	1	日常的なミーティングを行い、意識の向上につなげている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	マニュアルに基づき記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	0	0	アレルギーの有無について共有している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	1	